

国際交流 NEWS

Vol.11 2024

行きました!

国際交流 NEWS 第 11 号

- 1 2023 年度 海外研修
- 2 2023 年度 受入れプログラム
- 3 2023 年度 個人留学

大学プログラムの海外研修が本格的に再開されました。現地での「初めて!びっくり!」をお届けします。

オーストラリア

オーストラリア海外研修のプログラムに参加しました。日程は夏休みの8月26日から9月10日、仲間は健康栄養・薬・看護・理学療法・子ども教育学科に所属する1~4年生の計17名でした。私は初めての海外だったため不安はありましたが、先生方や現地のサポートの方、ホストファミリー、そして仲間たちのおかげで2週間楽しく充実した日々を送れました。電車を乗り間違えたり、おつりをごまかされたり、道に



迷ったりなどのアクシデントもいい思い出です。この研修に参加するという一歩を踏み出したおかげで、自分の

世界を広げることができました。特に自分からアクションを起こすことや、感情を表現することの大切さを実感できました。この研修で学んだことを今後の人生に活かしたいです。またもっと他の国々へも行ってみたいです。

看護学科1年 学生



フィンランド



9月8日~18日、学生8名がフィンランド研修に参加しました。現地の大学での講義や、各国から集まった留学生たちとのディスカッション、病院や福祉施設の視察に、本場のサウナ体験など、濃密な10日間でした! 私は28歳で健大に入学しましたが、日本ではマイノリティな私のような存在も、世界の学生たちには特に何の驚きもなく当たり前のように受け入れられたことが新鮮でした。出身国、人種、性別、年齢よりも、大事なのは、あなたがどんな人間で何を考えているのかということ。自分の意見が言えないとクラスの議論についていくのは大変で、「私って普段、自分の頭で考えていただろうか?」と内省。美しい森と湖、そしてサウナに癒されながら、一方では世界の学生たちと触れ合うことで自分の価値観を揺さぶられる、エキサイティングな夏休みとなりました!

健康栄養学科2年 学生



発行：国際交流センター 【Center of International Affairs】 2024. 1. 22

9号館 1F tel/fax: 027-352-7006 e-mail: uhw-kokusai@takasaki-u.ac.jp

行きました!

アイルランド 9月2日から10日までの9日間、薬学部の7名がアイルランド研修に参加し、首都ダブリンを訪れました。トリニティカレッジでの研修では学部や研究施設の見学、現地の薬学教育に関するレクチャーを通じて、アイルランドの医療環境や薬学の特徴を学びました。更に修士課程学生の研究発表を見学し、言葉が通じない中でもパネルを読み、理解できた部分を手がかりに興味があることについて質問することで新たな知識を得ました。日本サークルの学生や薬学生との交流もあり、文化の違いに触れながら友情を深めることができました。そして、本校に短期留学生として来ていた友人との嬉しい再会もありました。薬局の見学では、アイルランドの薬剤師が担う業務の広さに驚かされました。このように医療制度の違いが随所で発見できるのも非常に興味深いものでした。製薬会社の工場では最新の技術に触れ製剤のプロセスを見学したのですが、案内して下さった方の英語を殆ど聞き取ることができず通訳頼りとなってしまいました。こんなにも素晴らしいものがあるのに何も理解できないことが歯痒く自身の語学力の不足を痛感させられました。自由時間には街の歴史的な遺産や博物館を巡り、地元の料理を楽しむことで文化に触れました。 薬学科3年 学生



ドイツ



9月8日～18日の10日間、ドイツのミュンヘンで研修しました。ドイツの理学療法の視察や大学の授業参加、ミュンヘン周辺の教会やサッカースタジアムの見学などを行いました。また、研修の最終日には、ビールの祭典であるオクトーバーフェストに参加することができました。研

修中は、Fresenius 大学に通う学生宅にホームステイし、ドイツの家庭料理や日本とは異なる生活環境を体験することができ、濃密な学生交流になりました。私がこの研修中に驚いたことは、現地の学生がミュンヘンの町や教会を案内してくれたことです。教会の歴史や壁面に描かれた絵などたくさんを詳しく説明してくれました。自分たちの住む町の知識量の多さや町に対する愛が感じられました。この他にもたくさんの貴重な経験をすることができ、最高の思い出になりました。

理学療法学科 2年 学生



行きました!

ドイツ 9月14日～24日に、子ども教育学科学生3名と教員1名で、ドイツ研修に行ってきました。

12時間以上のフライトだったので、大変ではありましたが、機内食が美味しかったのでフライトも楽しめました。現地では、ドイツ人の大学生と一緒に



講義を受けたり、街の中を散策したり、プレゼンテーションを作ったりと、とても刺激的な毎日を送ることができました。私の一番の思い出は、ドイツの高速道路を体験したことです。ドイツでは速度制限がないため、時速130キロで走っても問題ありません。日本では即アウトなので、とても新鮮で、スリリングな体験でした。教育の違いや文化の違い、日本では絶対に知ることのできないことを肌で体感することができました。また機会があれば、ぜひ行きたいと思います!



子ども教育学科3年 学生

来ました!

ベトナム、タイ、台湾より学生受入れ

10月に1週間ほどタイ、ベトナム、台湾から留学生が来ました! 特別授業の1つでは、留学生達が各国の保険や医療制度などについての紹介を行っていました。彼らは、疑問に思ったことを積極的に先生に質問したり友達と話し合ったりしていてとてもアクティブな授業だと感じました。この授業を通して、医療制度の面からそれぞれの国の特色を理解する良い機会になりました。1番印象に残っているのは、各国の学生が準備した踊りと歌を披露してくれたフェアウェルパーティです!! 民族衣装を着てのパフォーマンスで、異国の雰囲気をも十分に味わえました。



ミニゲームなどのイベントを先生方が企画してくださり、リズムに合わせて踊ったり歌ったりと出身国問わず笑



い合い、大盛り上がりでの時間でした。この受入れ体験で、英語だけでなく、異文化についても大いに学ぶことが出来た1週間となりました!

社会福祉学科3年 学生



個人留学しました！

下記 2 名はぐんま赤尾奨学財団より奨学金を得て留学しました。

オーストラリア



夏休みを使ってオーストラリア・シドニーへ留学に行きました。国際化が進む日本ですが、ベジタリアン等の食に制限がある人向けの食事が少ないです。将来管理栄養士として様々な人と関わり、食事を作る者として、世界の食事を学びたいと思っていました。同時に語学力を向上させ、より多くの方と関わり合いたいという思いからの留学でした。オーストラリアの高齢者施設では管理栄養士の仕事について学び、語学学校では英語の学びと多様な国の人々と関わり合いました。放課後は仲良くなった友達と近くのカフェやオペラハウスの近くでピクニックをしました。日本ではあまりピクニックをする機会がなかったのでも新鮮で楽しかったです。



健康栄養学科 4 年 学生

カナダ

夏休みに 1 か月間、カナダへ留学してきました。ホームステイをしながら語学学校に通い、英語力の向上だけでなく、韓国やメキシコなど多国の友達をたくさんつくることができました。放課後にはクラスメイトや先生と



スタンレーパークやイングリッシュ・ベイ・ビーチなど自然豊かな観光地へ出かけたり、休日には現地の有名な大学である UBC のバレーやアメフトの試合観戦をして、海外スポーツの迫力に圧倒されたりもしました。本学のバスケットボール部で play している私ですが、ス

ポーツについては、この他興味があります。その他、他国の人と交流する中で、国によっては 19 歳からお酒が飲めたり、大麻が合法であったりと、知らない事を耳にし、異なる文化を話のタネにコミュニケーションする面白さを知りました。私にとって今回が初めての渡航であり、個人留学であったため、不安もありましたが多くの人と出会い、自身が成長できたと思います。何事にも積極的な姿勢で挑戦し世界に目を向けられる薬剤師になりたいです。



薬学科 2 年 学生